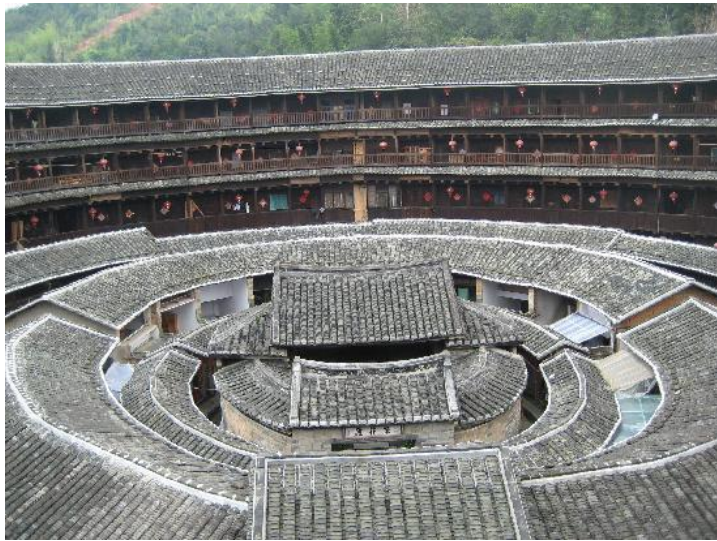


華安土楼と永定土楼”



別名客家土楼といいます。客家人(漢民族)の一族郎党が外部からの攻撃を防ぐために造られた建物です。壁の厚さは1m以上あります。門は、一箇所だけでそれも鉄の扉です。円形の物と長方形の物とがあります。

永定土楼は、円形の物が大きなものを含め3棟くらいが近くにありました。廈門からの途中小さな土楼1棟だけが三箇所くらいありました。華安土楼には二宜楼といって一番大きな土楼と少し小さな南陽楼の二棟が円形で東陽楼が一番小さく長方形でした。

二宜楼は三階建てになっており、中央に井戸があります。一階は、食事をする場所と炊事洗濯、トイレです。後は、お店です。主にお茶を売っています。1回用に小分けをされていて50元の物と100元の物とがありました。ホテルでは、この小さなパッカー一つが50元の値札がついていました。2階が寝室で今は空室が多くなっています。新婚夫婦の部屋もありました。観光は、大体お昼頃なので食事をしている人もいました。ですから2階の部屋に実際住んでいる人のベッドも見れます。3階は、米とか野菜とかの食料置場になっています。

永定土楼のときは、土楼の中で昼食をとりました。このときのガイドは、今までの中ご旅行で一番悪かったです。説明も下手でした。華安は、出入り口の外にあるレストランで昼食をとりました。客家語といって客家人特有な言語あり、華安のガイドが説明してくれました。実は彼は客家人だとのことでした。三回とも三泊四日のツアーです。今までは廈門だけのツアーでしたが土楼が世界遺産に登録されたことによって一泊増えたわけです。それでもツアー代金は安かったです。福建省には、このような土楼群があると2~3箇所くらいあるみたいです。

“世界遺産になって長距離バスも増えたようです” 2009/07/20

厦門から長距離バスで 永定土楼へ行きました。直通のバスは世界遺産になってから増えたようです。道もほとんど舗装されていて、問題ありませんでした。中国の方のツアーバスもいっぱいきていました。

“土楼は一見の価値あり” 2009/05/11

とても不思議な奮闘気の場所でした。他では見ることのできない変わった建物だと思います。一度は訪れてみる価値があると思います。

“一見の価値あり” 2009/03/31

アモイからのオプションツアーで華安の土楼を訪れました。

料金が高く、移動時間も長い（往復6時間程度）ため、行くかどうか迷っていましたが、行ってよかったと思います。

アモイから行ける土楼は他にも「永定」「南靖」がありますが、この「華安」がいちばん近いです。世界文化遺産に登録されてからも住民が普通に暮らしていますが、内部を見学することができます。他では見れない、不思議な住居形態で興味深かったです。

移動中の車窓からは茶畑やバナナ畑が見えました。昼食込み、日本語ガイド付きで1人780元のツアーでした。

“世界遺産「土楼客家」” 2009/01/22

2008年12月に、この年世界遺産に登録された「土楼客家」に訪問しました。巨大な集合住宅に唖然としました。また、今もこの住居に生活している人々が居ることにも驚きました。決して快適な暮らしではないとは思いますが、歴史を受け継ぐ人の息づかいを感じました。何度も中国に行っていますが、ちょっと歴史に興味のある方には一押しです。

福建華安土楼

世界遺産である福建土楼群の中で有名な「華安大地土楼群」を日帰り楽しむツアーです。華安土楼の一つ「二宜楼」は現存する土楼の中で最大級を誇り「土楼之王」と呼ばれています。また、土楼内の博物館で土楼の歴史、文化、生活を学ぶことができます



福建省



- 省・直轄市・自治区境界線
- - - 省直轄市・自治州境界線
- 鉄道
- 高速道路
- - - 建設予定
- 国道
- 省道
- ◎ 省都・首府(自治区)
- ◎ 地級市・地区・自治州・盟の行政中心
- 区・県・県級市・自治県・旗・自治旗・特区・林区の行政中心
- ✈ 空港
- 見どころ

0 50 100km



南シナ海(南海)

3

2

永定 (P.158)

アモイ (P.136)

泉州 (P.152)

福州 (P.180)

武夷山 (P.166)

崇武古城風景区

福州長楽国際空港

泉州晋江空港

アモイ高崎国際空港

龍岩冠豸山空港

武夷山空港

福建省

江西省

浙江省

広東省

三明市

福州市

龍岩市

泉州市

莆田市

永安市

同安区

晋江市

漳州

海沧区

集美区

潮州

揭陽

普寧

潮陽区

潮陽区

潮陽区

惠来

惠来

惠来

惠来

惠来

惠来